

《キーワード》 顎関節疾患の診察・検査・診断・治療・効果測定、顎関節症の診察・検査・診断・治療・効果測定

《担当者名》 中山 英二

【概要】

顎口腔系機能について、下顎運動、咬合、咀嚼機能を理解したうえで、顎関節症に関する診断、保存的治療法及び外科的治療法、治療の評価について演習を行う。

【学習目標】

1. 顎関節疾患の診断と治療について説明できる。
2. 顎関節症について説明できる。
3. 顎関節症の診断法について説明できる。
4. 顎関節症の保存的治療法について説明できる。
5. 顎関節症の外科的治療法について説明できる。
6. 顎関節症に関連する100例以上の診療実績を提示できる。
7. 顎関節症に関連する専門学会に参加し発表を行うことや研修会に参加し内容を説明できる。
8. 顎関節症に関連する学術論文を3編以上執筆できる。(筆頭著者として専門学会誌掲載論文1編を含む。)

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	ガイダンス		
2	顎関節疾患の診断と治療		
3	顎関節症		
4	下顎運動機能の評価		
5	咬合機能の評価		
6	咀嚼機能の評価		
7	顎関節症の診断法		
8	顎関節症の保存的治療法		
9	顎関節症の外科的治療法		

【評価方法】

口頭試問又は筆記試験

【備考】

教科書 : 演習中に指示する。

参考書 : 演習中に指示する。

その他 : 外来・病棟及び手術室での実習を含む。

【学習の準備】

文献reviewを行ったうえで、evidenceの有る文献を批判的に精読し、論文の問題点と今後の研究課題について考察しておく。